

いい た み りょく とど たい 飯田の魅力届け隊

飯田市には、若者が都市部へ流出してしまうことによる人口減少や少子高齢化の問題がある。その原因の一つとして、地域内外の人に飯田の魅力が伝わっていないからではないかと私たちは考えました。そこで、Iターン・Uターン促進のするための第一歩として、都市部の人に飯田を知ってもらうための情報発信を行った。

研究経過（月）

現地調査

モニターツアー企画

お弁当プロジェクト

下山村ダッシュ

Twitter

4

5

6

7

8

9

10

11

12

1

調査すること



発見

飯田の課題と魅力

街頭インタビューによるそれぞれの街の魅力

	飯田	品川
人の温かさ	⊙	⊙
食材	⊙	
子育てのしやすさ	⊙	
リニア	⊙	⊙
伝統	⊙	⊙
自然	⊙	
娯楽施設		⊙
物価の安さ	⊙	⊙
大学・仕事		⊙

現地調査



発見

保存性と量産性の必要性

飯田の魅力を発信するお弁当の開発で、食材の一つとしてジビエ（鹿肉）を使用することができないか、地元の猟師さん、革細工師さんらと連携して、実際に仕入、調理をしてみることで可能性を探った。しかし、鹿肉は個体差が大



きく味が安定しないことや供給が不安定などの課題があり、お弁当への採用は見送った

ジビエ調査



発見

行動力の重要性

現地調査で得た情報を元に、自分たちが考える飯田の魅力を詰め込んだ都市部の人を対象にしたモニターツアーを企画。



実現させるには、関係機との調整が難航し今回は実現できなかったが、まずは行動することの重要性を学んだ。

モニターツアー企画



発見

飯田の食材で全て揃う

法政大学、水引組合、飯田市と飯田の魅力を発信するお弁当を開発した。コンセプトは縁を結ぶご縁



結び弁当。若年層をターゲットとして、水引や飯田の食材をアピールすると狙いとした。飯田産の食材には幅広い種類があることが分かった。

お弁当会議



発見

飯田の地形の特異性



飯田線の伊那上郷駅から下山村間を全力で走ると、伊那上郷駅から出発した電車に追いつくことができる通称「下山村ダッシュ」をやってみた。

品川の KAIDO CAFEの方と一緒にいったので、都市部の人に飯田のローカルな遊びをPRできた。

下山村ダッシュ



発見

ターゲットを熟慮する重要性

お弁当プロジェクトで開発したお弁当をしながら観光フェアで全70食を完売した。



お客様が、SNSを通して感想を発信してもらうことで、さらなる情報発信ができた。

しながわ観光フェア



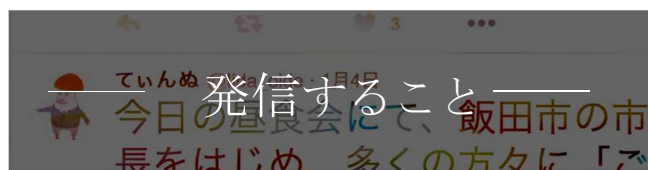
考察

住み心地がよい地域を作ることが重要

車を持たない学生にとって飯田での移動は難しいものです。地元に住んでいる私たちは「飯田には何もない」と思ってしまっ

た時もありますが、お弁当に使う食材は大抵が飯田のもので揃ってしまいました。「何もない」のではなく、飯田を深く知れば知るほど、実は「何でもある」のだと思うようになってきました。また、飯田のような地方に憧れを抱く都市部の人もいることが分かりました。

私たちは、この研究を始めて、栄えて賑やかな飯田を作るのではなく、住み心地の良い、静かで人の行き交う飯田を目指すべきなのかなと、今、感じています。



はじめまして、ていんぬなんだ。
好きな食べ物は、ジビエ料理で目印は6本の鼻毛。声優の山口勝平さん、中谷一博さんにもフォローしてもらえて、これからフォロワー数1,000人を目指して、活動の情報発信をしていくから、みんな是非フォローして欲しいんだ。



Twitter 発信

平成28年度 飯田OIDE長姫高校商業科 地域人教育 3年生 年間計画

学年	3	学科	商業科		生徒数	76				
内容			ア 生徒が自ら考え、行動する力を養う イ 生徒の多様性を養う(ダイバーシティ Diversity) ➡ 自身の世界を広げる ウ 生徒同士や地域住民、職業人と協働しながら社会人基礎力を高める エ 論理的に思考できる力や他者に説明できる力を高める オ 地域における社会課題の認識とその解決に向けた実践的な活動を活発に行う カ 地域人教育をPDCAサイクルに乗せた取組とする ➡ 研究活動とする キ 生徒が将来、飯田下伊那地域で活躍できるように指導することを共通の理念とする							
学期	回	月	日	時限	学習項目	内容	備考(担当)	学習形態	場所	
1	1	4	15	4	地域人教育 概要	紹介(職員、市、松大、生徒、保護者、地域)	商業科職員(時間割変更等に対応)	学年	プレゼン室	
				5		ガイダンス、紹介DVD視聴、内容プレゼン	商業科職員+α			
				6		学ば姿勢づくり(マナー講座:東急スタイル)	塚田T 浅井T 3G鎌倉			
	2	4	22	4	協働する基礎をつくる	班分け 自己紹介 地域で実践したいことの洗い出し	商業実務担当者	学年	プレゼン室	
				5	地域住民の課題とニーズを把握する①	公民館主事による地域の説明と高校生に求めること	商業科職員、公民館主事	班別	各教室	
				6		取組むテーマの仮決定 仮説の設定				
	3	4	25	4	危機管理を学ぶ	地域人教育実施に関する危機管理と安全への取組	高橋T	学年	プレゼン室	
				5	地域住民の課題とニーズを把握する②	フィールドスタディ その1	商業科職員	班別	飯田市内	
				6						
	4	5	6	4	飯田市における社会課題を学ぶ	仮説の検証 と 次回フィールドスタディに向けた準備	商業実務担当者	班別	プレゼン室	
				5		(希望地区の調査)飯田市の課題・魅力の洗い出し(グループワーク)	商業科職員			学年
				6		「ニッポンの日本」をデザインする南信州・飯田の戦略的地域づくり(16:00)	飯田市 牧野市長			
	5	4	27	4	地域住民の課題とニーズを把握する③	飯田市における社会課題の研究	商業実務担当者	班別	HR、簿記、商実	
				5		フィールドスタディ その2 ➡ 地域住民との懇談会	商業科職員、公民館主事	班別	飯田市内	
				6						
	6	3	5	4	地域住民の課題とニーズを把握する④	仮説の検証 と フィールドスタディに向けた準備	商業実務担当者	班別	HR、簿記、商実	
				5		フィールドスタディ その3 調査 アンケート	商業科職員、公民館主事	班別	飯田市内	
				6						
	7	6	10	4	地域住民の課題とニーズを把握する⑤	フィールドスタディのふりかえり(仮説の検証)	商業実務担当者	班別	HR、簿記、商実	
				5		資料調査(内部資料・外部資料)、アンケート分析	商業科職員	班別	各教室	
				6						
8	17	4	ビジネスにより地域課題の解決を図る	講演「コミュニティービジネス」	松本大学 白戸教授	学年	プレゼン室			
		5	取組む(地域)課題のテーマの決定	資料調査	商業科職員	班別	各教室			
		6		テーマ決定 仮説の設定						
9	1	4	ビジネスにより地域課題の解決を図る	講演「コミュニティービジネス②」	松本大学 白戸教授	学年	プレゼン室			
		5	(地域)課題の解決に向け行動する①	テーマに沿った研究、実践活動①	商業科職員	班別	各教室 飯田市内			
		6								
10	7	15	4	夏休みの研究について	テーマに設定した課題に関する研究調査の宿題提示	商業実務担当者	班別	HR、簿記、商実		
			5	(地域)課題の解決に向け行動する②	テーマに沿った研究、実践活動②	商業科職員	班別	各教室 飯田市内		
			6							
11	22	4	夏休みの研究について	テーマに設定した課題に関する研究調査	商業実務担当者	班別	HR、簿記、商実			
		5	(地域)課題の解決に向け行動する③	テーマに沿った研究、実践活動③	商業科職員	班別	各教室 飯田市内			
		6								
夏季休業中の研究調査および実践活動										
2	12	8	26	4	効果的なプレゼンテーション技法①	先行事例 山田氏 TED視聴 質問作成	商業実務担当者	学年	プレゼン室	
				5	塩尻市における先行事例を学ぶ	講演「	塩尻市役所 山田 氏	学年	プレゼン室	
				6						
	13	2	4	効果的なプレゼンテーション技法①	名プレゼンターになろう①	高橋T	学年	プレゼン室		
			5	(地域)課題の解決に向け行動する③	テーマに沿った研究、実践活動④	商業科職員	班別	各教室 飯田市内		
			6							
	14	9	4	全国的な視点で地域人教育を学ぶ	地域人教育によって21世紀型スキルを身につける	東京大学大学院 牧野教授	学年	プレゼン室		
			5	(地域)課題の解決に向け行動する④	テーマに沿った研究、実践活動⑤	商業科職員	班別	各教室 飯田市内		
			6							
	15	16	4	リーダーシップを発揮しよう	講演「地域で活躍するために必要な7つのこと」	市 若手職員	学年	プレゼン室		
			5	(地域)課題の解決に向け行動する⑤	テーマに沿った研究、実践活動⑥	商業科職員	班別	各教室 飯田市内		
			6							
	16	23	4	中間報告会	中間報告会	商業実務担当者	学年	プレゼン室		
			5	(地域)課題の解決に向け行動する⑥	テーマに沿った研究、実践活動⑦	商業科職員	班別	各教室 飯田市内		
			6							
	17	7	4	住民を巻きこむ企画を学ぶ	講演「プラス(+)デザインで地域を活性化する」	「プラス・アーツ」理事長 永田宏和	学年	プレゼン室		
			5	(地域)課題の解決に向け行動する⑧	テーマに沿った研究、実践活動⑧	商業科職員	班別	各教室 飯田市内		
			6							
	18	14	4	住民を巻きこむ企画を学ぶ	講演「プラス(+)デザインで地域を活性化する」	「プラス・アーツ」理事長 永田宏和	学年	プレゼン室		
			5	(地域)課題の解決に向け行動する⑨	テーマに沿った研究、実践活動⑨	商業科職員	班別	各教室 飯田市内		
			6							
19	21	4	同級生から学ぶ	グループワーク「地域から学んだこと、地域の課題と自分の課題」	商業実務担当者、公民館主事	班別	HR、簿記、商実			
		5	(地域)課題の解決に向け行動する⑩	テーマに沿った研究、実践活動⑩	商業科職員	班別	各教室 飯田市内			
		6								
20	28	4	地域の起業家から学ぶ	講演「地域の可能性、飯田の可能性」	フィラーレ 中根 氏	学年	プレゼン室			
		5	(地域)課題の解決に向け行動する⑪	テーマに沿った研究、実践活動⑪	商業科職員	班別	各教室 飯田市内			
		6								
21	4	4	効果的なプレゼンテーション技法③	名プレゼンターになろう③	商業実務担当者	学年	プレゼン室			
		5	(地域)課題の解決に向け行動する⑫	テーマに沿った研究、実践活動⑫	商業科職員	班別	各教室 飯田市内			
		6								
22	11	4	効果的なプレゼンテーション技法④	名プレゼンターになろう④	商業実務担当者	学年	プレゼン室			
		5	(地域)課題の解決に向け行動する⑬	テーマに沿った研究、実践活動⑬	商業科職員	班別	各教室 飯田市内			
		6								
23	18	4	発表会用招待状の作成	発表会用招待状の作成	商業実務担当者	班別	各教室			
		5	(地域)課題の解決に向け行動する⑭	テーマに沿った研究、実践活動⑭	商業科職員	班別	各教室 飯田市内			
		6								
24	25	4	自分と地域の未来展望を考える	グループワーク「地域人教育から考える、飯田と自分の未来」	商業実務担当者、公民館主事	班別	各教室			
		5	(地域)課題の解決に向け行動する⑮	テーマに沿った研究、実践活動⑮	商業科職員	班別	各教室 飯田市内			
		6								
25	9	4	活動のふりかえり、検証をする①	発表会準備	商業実務担当者	班別	各教室			
		5		発表会準備	商業科職員					
		6								
26	16	4	活動のふりかえり、検証をする②	発表会準備	商業実務担当者	班別	各教室			
		5		発表会準備	商業科職員					
		6								
		22	商業科 課題研究発表会							
27	26	4	活動のふりかえり、検証をする③	課題研究発表会 反省	商業実務担当者	班別	各教室			
		5		発表会準備	商業科職員					
		6								
3	28	13	4	活動のふりかえり、検証をする④	発表会準備	商業実務担当者	班別	各教室		
			5		発表会準備	商業科職員				
			6							
29	20	4	全校 課題研究発表会							
		5								
		6								